

河辺地域振興株式会社 第三セクター等経営健全化方針

1 作成年月日及び作成担当部署

作成年月日 平成31年3月28日
作成担当部署 秋田県秋田市観光文化スポーツ部観光振興課

2 第三セクター等の概要

法人名 河辺地域振興株式会社
代表者名 尾形 和雄
所在地 秋田市河辺三内字丸舞1-1
設立年月日 平成9年2月18日
資本金 81,350千円【秋田市の出資額（出資割合）52,000千円（63.9%）】
業務内容 秋田県健康増進交流センター「ユフォーレ」等の管理運営

3 経営状況、財政的なりスクの現状及びこれまでの地方公共団体の関与

当該法人は、第三セクター方式による秋田県総合発展計画の重点施策の一環として、秋田県並びに旧河辺町が共同事業として推進していた温泉利用型健康増進施設のオープンにあわせ秋田県からの施設の管理運営と旧河辺町の周辺公園施設の管理運営に対応するため、旧河辺町主体の第三セクター方式による法人として平成9年に設立された。

経営状況については、売上げは伸びているものの売上原価、販売費および一般管理費の上昇により単年度の決算において、赤字の年、黒字の年を繰り返しており、平均して赤字額のほうが大きいため現在まで債務超過の解消には至っていない。

平成17年の市町合併により秋田市は、対象法人の筆頭株主となり、株主総会・取締役会等において、決算書を基に外部識者の経営分析、評価も踏まえた改善指導をおこなってきた。

4 抜本的改革を含む経営健全化の取組に係る検討

当該施設は、県内外から年間9万人を超える利用者があり、周辺地域住民にとっても交流の場として必要不可欠な施設である。

対象法人は、債務超過の解消を目指して平成27年度に中長期経営改善計画（平成28年～平成32年）を作成しているが、その成果が現れていないのが現状であり、計画と結果の詳細な検証をしたうえで、市も積極的に検討に関与し、新中長期経営改善計画（平成31年～平成35年）を平成31年2月に策定させている。

5 抜本的改革を含む経営健全化のための具体的な対応

検討状況を踏まえた債務超過の圧縮、および早期解消のため、下記事項に取り組む。

- ①新中長期経営改善計画の着実な遂行に向け、実践経過を分析し、指導・提言する。
- ②取締役会等に出席し、財務資料から状況の分析をし問題点の解消を図る提案をするほか、業務内容にも踏み込み、業務の効率化・質の向上を促す。

(参考)

6 法人の財務状況

財 務 状 況							
項 目	金額（千円）			項 目	金額（千円）		
	平成27年度	平成28年度	平成29年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度
資産総額	58,600	56,352	54,922	売上高	208,926	222,181	227,267
うち現預金	11,689	4,660	3,877	売上原価	60,405	62,233	64,331
うち売上債権	2,651	2,690	2,844	販売費および一般管理費	154,472	157,005	168,546
うち棚卸資産	6,842	6,358	6,077	営業外収益	1,039	875	888
負債総額	69,262	64,469	68,958	営業外費用	1,346	1,063	988
純資産額	△10,662	△8,117	△14,036				